

# 第1回 学生・高校生対抗竹水鉄砲合戦全国大会

## with 竹水鉄砲合戦教室開催要項

- 1 期 日 平成 28 年 8 月 27 日（雨天の場合は 8 月 28 日・9 月 4 日へ順延）
- 2 場 所 乙川河川敷エリア（愛知県岡崎市明大寺地内）
- 3 主 催 竹水鉄砲合戦実行委員会
- 4 趣 旨 日本古来より生活や遊びの中で活用されている竹はだんだん消費されなくなっており、竹林の拡大は今後大きな環境問題となる可能性を秘めている。竹を駆除するために税金を投入する時代であるが、竹の消費やどうすれば人々は竹に価値を見出すだろう。そんなことから平成 18 年に考案したのが『竹水鉄砲合戦』である。今まで大会や教室の開催で岡崎発祥のスポーツとして普及活動をしてきたがいっそうの周知をしたいと考えている。岡崎は家康公の生誕のまちとして認知されており観光都市であるが、これが発展し全国から人々が大会へ参加してもらえる仕組みが出来れば、地域経済の活性化にも繋がると考えると共に新しく高校生や学生の大会を企画して、若者達に大いに楽しんでもらいたいと思う。

5 参 加 者 6 人（各チ - ム選手 7 名、補欠 7 名、監督 1 人）選手は高校生及・学生及び 10 代の義務教育を受けている者とする。

監督は義務教育を受けていればよく高校生及び学生でなくてもよい。また、試合への出場を認める。

高等学校、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校等に籍を置く者

### 6 競技方法及び規則

- (1) 竹水鉄砲合戦競技規則に準じて競技をするが、必要な道具類については、水鉄砲以外は主催者の物を使用することができる。
- (2) 予選リ - グは 3 セットとして 5 分間の競技者の水を掛け合うことによる得失点差を競うこととする。
- (3) 6 人チ - ムを A・B の 2 つのブロックに分けて二試合ずつの予選リ - グを行い得失のポイントにより順位を決定した後に、決められたトーナメント表により競技をする。

- (4) 日程等は次のとおり行うものとする。

開 会 式	8 : 3 0 ~ 8 : 4 5
グランド準備	8 : 4 5 ~ 9 : 3 0
第 1 試合(一次リーグ)	9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0
第 2 試合(一次リーグ)	1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0
第 3 試合(一次リーグ)	1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 0 0
竹水鉄砲合戦教室 1 回	1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 5 0
竹水鉄砲合戦教室 2 回	1 2 : 0 0 ~ 1 2 : 5 0
サバイバル戦	1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 2 0
第 4 試合(準々決勝)	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 1 0
第 5 試合(準決勝)	1 4 : 1 0 ~ 1 4 : 5 0
第 6 試合(決勝戦)	1 4 : 5 0 ~ 1 5 : 3 0

閉 会 式 16:00~

(5) 予選リーグの組み合わせ

Aブロック (Aコ-ト)

	Aチ-ム	Bチ-ム	Cチ-ム
Aチ-ム		A-1	A-2orA-3
Bチ-ム	A-1		A-2orA-3
Cチ-ム	A-2orA-3	A-2orA-3	

Bブロック (Bコ-ト)

	Dチ-ム	Eチ-ム	Fチ-ム
Dチ-ム		B-1	B-2orB-3
Eチ-ム	B-1		B-2orB-3
Fチ-ム	B-2orB-3	B-2orB-3	

- ・2試合目は1試合目に負けたチームとCチーム及びFチームが対戦する。
- ・審判は試合のないチームでおこなうこととする。

(6) 決勝トナメントの組み合わせ

(7) サバイバル戦は次のとおりとする。

1. 個人の部

7 竹水鉄砲合戦教室

- (1) 参加者は事前予約 50 名とするが、定数に満たない場合は当日の先着順とする。
- (2) 参加費 300 円/人(竹水鉄砲 1 組本分の材料代含む)
- (3) 竹水鉄砲合戦教室に参加した者はサバイバル戦へ参加することができる。  
 竹水鉄砲合戦教室 1 回 11:00~11:50  
 竹水鉄砲合戦教室 2 回 12:00~12:50  
 サバイバル戦 12:50~13:20

8 表

彰

竹水鉄砲合戦の部

優 勝 各 1 チ - ム 商品等

準優勝 各 1 チ - ム 商品等

三 位 各 1 チ - ム 商品等

MVP (優勝チ-ムの監督により推薦) 1 人 商品等

敢闘賞 (準優勝チ-ムの監督により推薦) 1 人 商品等

サバイバル戦の部

優勝者 商品等

9 参 加 費

1 チ - ム 3,000 円(竹水鉄砲 10 本分の材料代含む)

10 参加チ-ムの決定

- ・参加チ-ムを募集して『竹水鉄砲実行委員会』の厳選なる審査により決定する。(参加希望チーム数により組み合わせを変更する場合がある。)

11 参 加 条 件

- ・事前に競技説明会及び竹水鉄砲製作教室を 8 月 11 日に開催するので参加すること。
- ・ケガ等による応急手当はするが個人の責任において対応すること。
- ・運営に協力すること。

12 そ の 他

この開催要項は主催者の都合等で変更する事がある。